

第 123 回 金融商品専門委員会議事概要

I. 日 時 平成 30 年 2 月 2 日 (金) 13 時 ~ 15 時

II. 場 所 財務会計基準機構 会議室

III. 議 題

- 日本基準を国際的に整合性のあるものとするための取組み (金融商品)
- 日本基準を国際的に整合性のあるものとするための取組み (公正価値測定に関するガイダンス及び開示)

IV. 議事概要

- 日本基準を国際的に整合性のあるものとするための取組み (金融商品)
川西ディレクターより、金融商品の会計基準を国際的に整合性のあるものとするための取組みに関する以下の事項について説明がなされ、審議が行われた。
 - (1) 検討の範囲
 - (2) 分類及び測定に関する課題
 - (3) 減損に関する課題
 - (4) ヘッジ会計に関する課題
 - (5) 今後の進め方
- 日本基準を国際的に整合性のあるものとするための取組み (公正価値測定に関するガイダンス及び開示)
川西ディレクターより、金融商品の公正価値測定に関するガイダンス及び開示における以下の事項を対象として実施した財務諸表作成者に対するアウトリーチの結果の概要について説明がなされ、審議が行われた。
 - (1) 金融商品に関する時価の定義及びガイダンスを変更した場合における適用上のコスト及び経営管理への影響
 - (2) 金融商品のレベル別開示の作成コスト

以 上